

6400 系の運転性能について

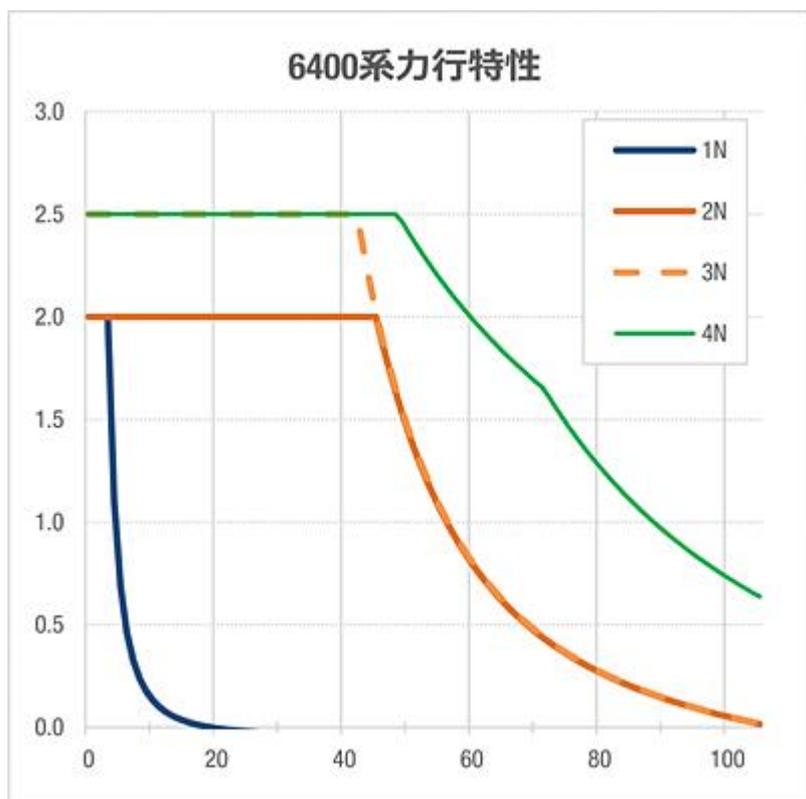
主要諸元



起動加速度	2.5km/h/s (1M1T)
減速度	4.0km/h/s (常用最大・非常)
最高速度	100km/h

力行特性

6400 系の力行性能は、急曲線や勾配の点在する南大阪線系統での運用に適した形になっています。



- 1 ノッチ：起動
- 2 ノッチ：低加速
- 3 ノッチ：高加速
- 4 ノッチ：最大特性

速度制限のかかった駅からの出発時などは 2 ノッチを使用します。2 ノッチでも起動加速度が維持される速度領域が広いので、特に 5 両編成など電動車比率が高い場合は 1M1T 編成よりも加速度が高くなり速度超過に注意が必要です。

また、力行標とともに「2」と表示がある箇所は 2 ノッチで力行することを指定しています。



ブレーキ特性

ブレーキ方式はハンドル角度に比例してブレーキ力が得られる電磁直通ブレーキです。最大の 80 度は待避中などに使用し、通常走行中には使用を控えてください。乗車率が変動しても応荷重装置によりハンドル角度に応じた減速度が維持されるようになっています。

始発駅などで非常ブレーキを緩解する際には制動管(BP)圧力を含めるのに編成長によって 10 秒以上の時間が必要です。

